



御成門だより

平成31年1月8日 発行

第 9 号

発行責任者

港区立御成門中学校

校長 佐藤 太

教育目標

「豊かな心とたくましい体をもつ生徒」「自ら計画し進んで学習する生徒」「他人の立場を尊重し仲良く協力できる生徒」
〒105-0003 港区西新橋3-25-30 電話 03-3436-3551 FAX03-3436-3552 E-Mail onarimon-js@minato-ky.ed.jp



『チャレンジと勇気』

校長 佐藤 太

「何となく今年はいい事あるごとし、元日の朝、晴れて風無し (石川啄木)」

新年あけまして、おめでとうございます。

今年干支では亥年。皆さんも年賀状に猪(イノシシ)のイラストを描いた人も多いと思います。猪は、「猪突猛進」という言葉にもあるように、目標に向かって一直線に突き進む動物とされています。また、猛の字を使った四字熟語「勇猛果敢」では、勇ましく、決断力をもって全力で取り組むとされています。猪のイメージから、これらの言葉が生まれてきたと思いますが、猪は、目標へと果敢に進むための“挑戦と勇気”の象徴とされています。2019年が一人一人にとって、亥年にふさわしく、勇気を持ち、チャレンジしながら目標や夢を達成したり、近づいていける年になるように一生懸命に頑張ってください。

さて、「一年の計は元旦にあり」と言われます。皆さんは、新年を迎え、気持ちを新たに、この一年をどのように過そうかと、これまでの中学校生活を振り返りながら、抱負・目標を立てたことと思います。私は、目標を立てるとき、いつも次のように考えることにしています。

- ・目標を立てたら、どのように行動するかを考える
- ・目標を達成するために、小さな目標を立てて具体的に行動し、それを積み重ねていく
- ・行動の中には思うようにいかないときもあるかもしれないが、行動しなければ失敗も成功もない
- ・小さな事や小さな目標達成もそれに向けて行動できたこと自体が成長であり、自分の栄養となる
- ・自分の目標や夢、目の前のことに、勇気をもって積極的にチャレンジすることが大事である

今まで、自分には無理かもしれないと挑んでこなかったことや、いつの間にか自分自身で制限をかけてしまっていたことはないですか。自らが大事だと思うことがあるならば、我が身の力を信じて、思い切ってやってみることをお勧めします。ただ、人は、慣れないことに取り組んだり、現状を変えるために新たなことを始めるとき、一歩前に足が出ないことがあります。その時には勇気が必要です。気持ちを縮こまらせずに、勇気をもって勇猛果敢にチャレンジしてください。3年生の皆さん、いよいよ、自分の進路を切り拓く年になります。これまでの努力を実らせてください。そして、2年生、1年生の皆さんは、3か月後には一つ上の学年に進級します。しっかり力を備えていきましょう。今年一年も皆さんの頑張りを応援しています。

最後になりますが、猪の肉は、昔から万病予防の効能があると信じられ、亥年は無病息災の意味が込められています。今年一年間、一人一人が健康で元気に過ごせる年にしてください。

保護者、地域、御成門中学校関係者の皆様、今年御成門中学校が開校50周年を迎える年になりますが、本年もこれまでと同様変わらずに、ご支援とご理解をよろしくお願いいたします。